

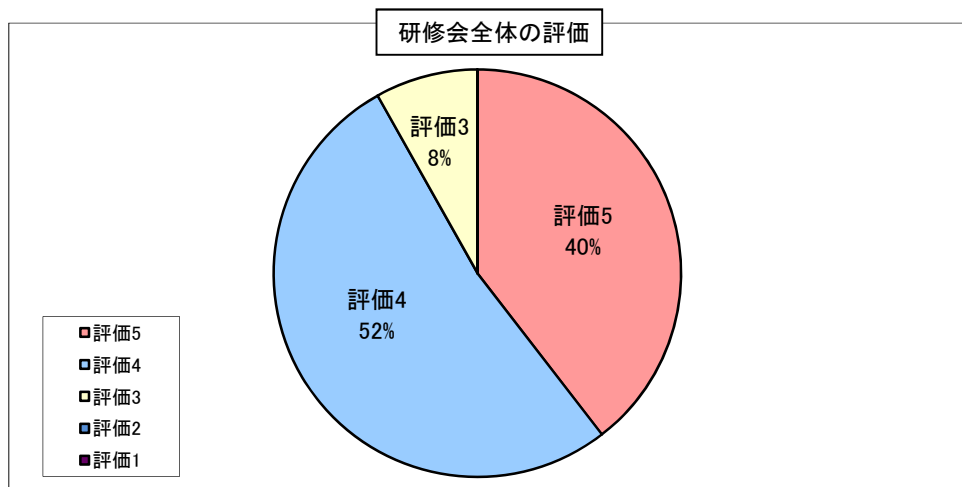
第14回「私立短大入試広報担当者研修会」アンケート集計結果

参加者数	108名※運営委員を含む
回答者数	88名
回答率	81.5%

研修会前の関心事事前アンケートから

項目	回答数
ワークショップ	4
事例報告と問題提起	35
分科会研修	54
各分科会発表	2
その他	2

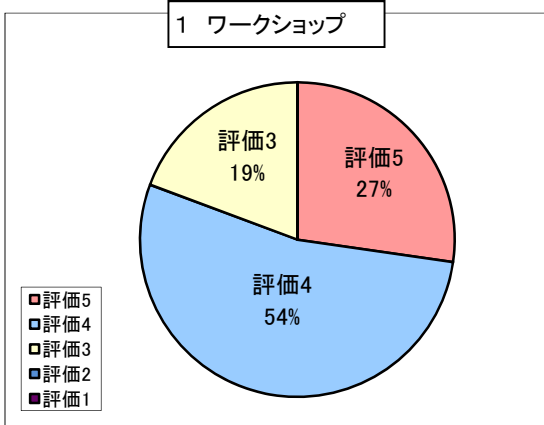
研修会に参加しての評価	とてもよかった 評価5	よかった 評価4	まあまあ 評価3	あまりよくなかった 評価2	よくなかった 評価1	回答数
1. ワークショップ	24	47	17	0	0	88
2. 事例報告と問題提起	28	44	15	1	0	88
3. 分科会研修	48	29	11	0	0	88
4. 各分科会発表	28	43	12	3	0	86
研修会全体の評価	34	45	7	0	0	86



<全体を通しての感想>

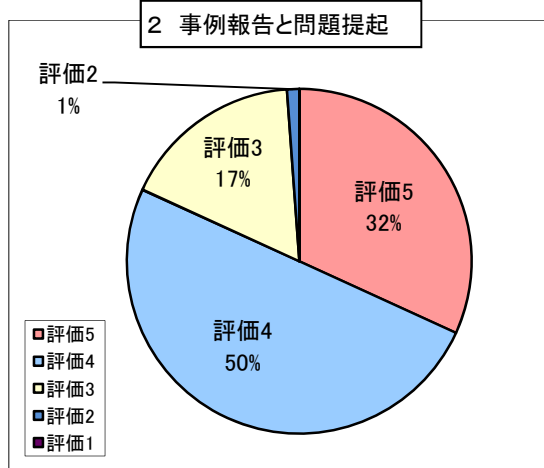
- 初めて研修会に参加し、意義ある内容と、各短大の問題をわかちあうことができ、満足だった。学内の教職員に共通理解・共有ができるように努めたい。
- 入試広報業務に従事して間もない参加でしたが、良い緊張感の中で得るものも多い時間を過ごせた。
- 同じ悩みをかかえた方々が、普段の仕事にどのように取り組んでいるかが分科会などを通して理解できたので良かった。活力を得た後は行動のみ、次回参加することがあれば、その報告ができるように日々がんばります。
- とても楽しい研修だったので、また参加したい。短大の学生募集、頑張りましょう。

1 ワークショップ



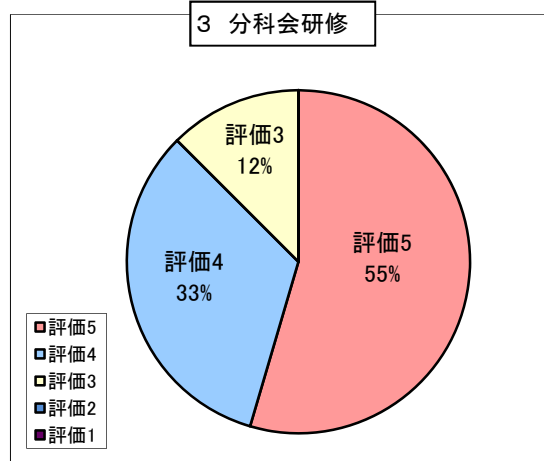
- 入試広報業務で大切なコミュニケーション能力について得られた情報が多く、楽しい研修会の始まりとなった。
- 実践を交えながらのワークショップで良かった。
- スクール形式ではなく、演習形式だったため、参加している実感がより強く感じられた。
- 緊張をほぐすにはとても良かった。まとめをもっと深める時間がほしかった。
- 「コミュニケーション」に関して良い気づきが得られた。

2 事例報告と問題提起



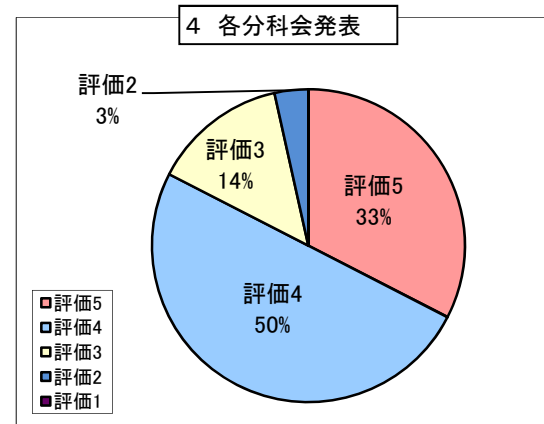
- 高校側の考えが聞けて良かった。これからの募集に活かそうです。
- 他県ではあるが、高校の先生の話が聞けて良かった。
- 高校訪問について具体的な目的の認識がもてた。
- マーケティングの話は、すぐ使えるもので本学でも早急に対策が必要だと感じた。
- 地域や各短大によって問題は異なると思うが、社会の動向やマーケティングについて更に関心をもつことができた。

3 分科会研修



- 地域性や短大によって様々な違いがあることがわかり、とても貴重な時間だった。変わらないといけないところ、今のままで良いところ『不易流行』を再認識した。
- 色々な意見が出る中で、まとめるのに時間がもう少しあれば良かった。とても勉強になった。
- 幾つかのテーマに沿って、それぞれ情報交換・討論することができ、他大学の職員の方々とのつながりが出来て良かった。
- 他大学の方が抱えている思いなどが共有でき、解決に向けた話ができよかったです。

4 各分科会発表



- プレゼンの上手なグループ、わかりやすいグループなど、それぞれの個性が出ていて楽しい一時だった。短い時間によくまとめられていた。
- チームの性格がこんなに出るのかと思った。形式にとらわれず自由に発表できる場では、意外と力が発揮できるものと驚いた。
- プレゼン力が問われると思った。同じことを言うにしても、声の大きさや間のとり方、キャラクターなどに気を配り、自分のことばで自分の持っているメッセージを伝えることが重要だと思った。